

“変わる”を全力サポート 新時代を切り拓く

2024年度の事業計画を策定

京都商工会議所は、3月26日の議員総会において、2024年度の事業計画を策定しました。深刻な人手不足や物価高騰により、幅広い業種で厳しい経営環境が続く中、取引価格の適正化や人への投資を積極的に行い、成長と分配の好循環を実現させることが喫緊の課題です。デジタル化の進展や働き方、暮

らし方に対する価値観の変化を自己変革のチャンスと捉え、会員企業がしなやかに「変化」に対応していくるよう「VIVID KYOTOセカンドステージ」の3つの柱である「新時代に対応した経営力向上」、「次世代『人財』づくり」、「京商の磁力を活かした新価値創出」を軸に諸事業を展開いたします。

新時代に対応した経営力向上

物価高、資源・原材料高騰、人手不足等の影響を受けている会員企業の「稼ぐ力」を高めるために、販路開拓や経営革新、生産性向上を強力に伴走支援する。

1 経営革新・再構築

新 傾聴と対話を重ね事業者の自己変革・自走化をサポート

■ 施策解説動画やオンライン相談を活用した経営支援体制の強化

■ 京都の地域特性や企業の強みを活かす知恵ビジネスの推進

2 販路開拓

■ 展示商談会を通じたバイヤーとのマッチング支援

■ 新商品開発および首都圏販路開拓支援

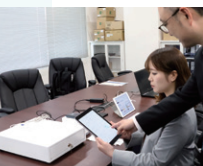


京都知恵産業フェア
京都会場

3 生産性向上・業務効率化

新 ITツールを見て・触れて・相談できる体験スペースの設置

■ 生産性向上や情報セキュリティ対策に役立つIT導入支援事業の推進



ITツール体験スペース



次世代『人財』づくり

会員企業の採用・育成・定着を伴走支援するとともに、社会の変化に伴う課題を迅速・柔軟に解決できる人財や新たな価値を創出することができると期待される人財づくりを後押しする。

1 人財育成・交流

■ 人財の採用・育成・定着に資するシームレスな支援

■ 業界の枠を超え京都を担う次世代人財を育成する合同交流事業の実施

■ アーティスト等との交流・協業による創造的人財の育成

2 起業家育成

■ 若手起業家やスタートアップ等による革新的事業の社会実装を集中支援する「京都・知恵アントレ大賞2024」の実施

■ スタートアップ企業へのIPO経営人財育成プログラムの実施

■ 創業前後を包括的に支援する「創業サポートプラス事業」の展開

3 産学連携

■ 大学との連携によるライフサイエンス関連産業（バイオ、食、生命・健康等）への新規参入促進事業の展開



京都・知恵アントレ大賞 2024

京商の磁力を活かした新価値創出

京商の磁力である会員企業の多様性やネットワークを活かし、会員企業と行政、学術、文化、地域等の強みを掛け合わせることで、国内外から人が集まる魅力的なまちづくりに貢献する。

1 京都ブランド・文化産業振興

■ 「文化と産業の交流拠点」を活用した文化の魅力発信・新価値創出プロジェクトの展開

■ 「KYOTO Next Award」による新たな京都ブランドの創出・育成

■ 30回目を迎える「ファッションカンタータ」の実施

2 観光振興・万博推進

■ 大阪・関西万博きょうと推進委員会等を通じた万博への参画

■ 大阪・関西万博の前売入場チケットの販売協力、機運醸成活動の展開

■ 朝・夜観光や広域観光等の推進による市民生活と調和した持続可能な京都観光モデルの構築

3 経済基盤

■ 京都駅周辺をはじめ、京都南部地域の都市環境整備と企業立地の促進・賑わいの創出



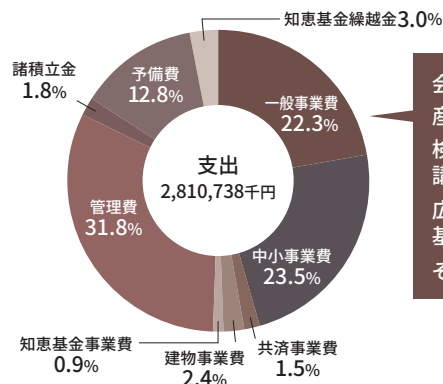
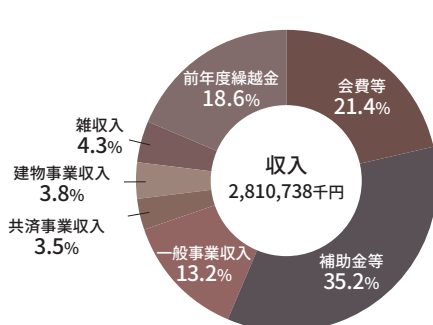
文化と産業の交流拠点



大阪・関西万博 ©Expo2025

京都商工会議所 2024年度予算

事業計画の詳細はこちら



会費費 10.3%
産業振興費等 8.7%
検定・講座・講演会費 19.6%
広報・組織基盤強化費 38.2%
その他 23.2%